

留学生職業能力開発センター(CDC)

事業名	留学生の学生生活と就職 ー大学・会館との連携支援			
実施期間	2012年6月～2013年2月			
場 所	14会場 49回			
参加者	外国人留学生	地域住民・企業等	その他	合計
	494 名	50 名	135 名	679 名

＜実施内容＞

12大学・1留学生会館と連携の基、就職支援のセミナーを実施した。1年生対象にはこれからの学生生活の目標、3年生・修士1年生に対しては就職活動に向けての実践セミナーを実施した。



9/24 就職セミナー 講座風景



「自己理解の考え方」ワークショップの中で



「企業研究の仕方」講座風景

<参加者からのコメント>

吳嘉偉(台湾)/湘南工科大学工学部機械工学科 4年

僕は大学で実施した、「留学生就活スキルアップ連続講座」に1回も休まず受講しました。日本での就活のやり方を理解していなかったのでこの講座を受け、就活に向けて準備することが整理されました。最も印象に残ったのは面接演習です。日本語には自信があった自分ですが、面接の場面で自分が言いたいことの半分も伝えることができませんでした。敬語を使う場面では本当に難しくなりました。面接を通し敬語の使い方を復習したことは役に立ちました。普段意識をしていませんでした。ですから普段から若者言葉ではなく、正しい日本語をマスターしようと考えました。目上の人に対してなるべく敬語を使うように意識し使うことにしました。

同時に、CDCの日本語講座にも出席しています。この講座を受講して先生方と親しくなり、また講座に出席している日本人学生、他国・他大学留学生と交流ができました。受講生からも文化の違いからくる言葉の意味や、今まで知らなかった日本語の言い回し、ことわざをたくさん学びました。その結果日本語の向上になり、ESを書くときに非常に役立っています。就活が始まり、今ESを書いています。みなさんから、アドバイスをもらい、また先生がたは熱心に、根気よく指導をしてくださいます。選考段階をクリアするため一緒に考えながら対策を立てていくことで、自分の力がすごく付きました。つい最近グループワークで自分は挫折を味わったのですが、そこからさらに対策を重ねて練習することで自信がつけました。まだ就活は続きますが、CDC横浜で学んだことを活かし内定を絶対とり、日本で活躍します。